

助教 赤間 章英 / 人間情報科学研究室

## 主な研究内容と目指す将来像

人に優しいデザインとは、一体どのようなものでしょうか？ この問に答えるためには、“ヒト”という動物の特性、つまり、人間特性を理解する必要があります。本研究室では、ヒトを対象とした実験研究を行うことで人間特性を解明し、ヒトに寄り添ったデザインの実現を目指しています。

## 研究キーワード

ヒューマン・インターフェース、生体計測（脳波）、人間特性

## 研究の魅力・面白さ

“ヒト”を対象とした研究の魅力をまとめると、以下の3点になります。

- ① 我々が当たり前感じていたことの背後には、複雑で創造的な処理があることに気づけます（色知覚など）。
- ② ヒトという動物が、自身を取り巻く環境に適応するために様々な機能を有していることを理解できます。
- ③ 人間特性に関する新たな実験的証拠を得られたときは、「この特性がどのように働くのか」や「生存になぜこの特性が必要なのか」等、様々な考察が広がり、普段の生活の見え方が変わります。

## 履修しておきたい推奨科目

人間工学基礎(2年前期)、人間工学(3年前期)、工学デザイン実験(3年前期)、認知心理デザイン学(3年後期)

## 研究室配属希望者へのメッセージ

“ヒト”を対象とした実験研究は、ヒトに対する知識だけでなく、実験機材に関する知識、統計解析に関する知識など、広範な知識・技能を必要とするため大変です。しかし、その分得られるものも多く、とても楽しいです。本研究室では、ヒトに興味を持った意欲的な学生を歓迎します。

## 連絡先

t.akama@maebashi-it.ac.jp